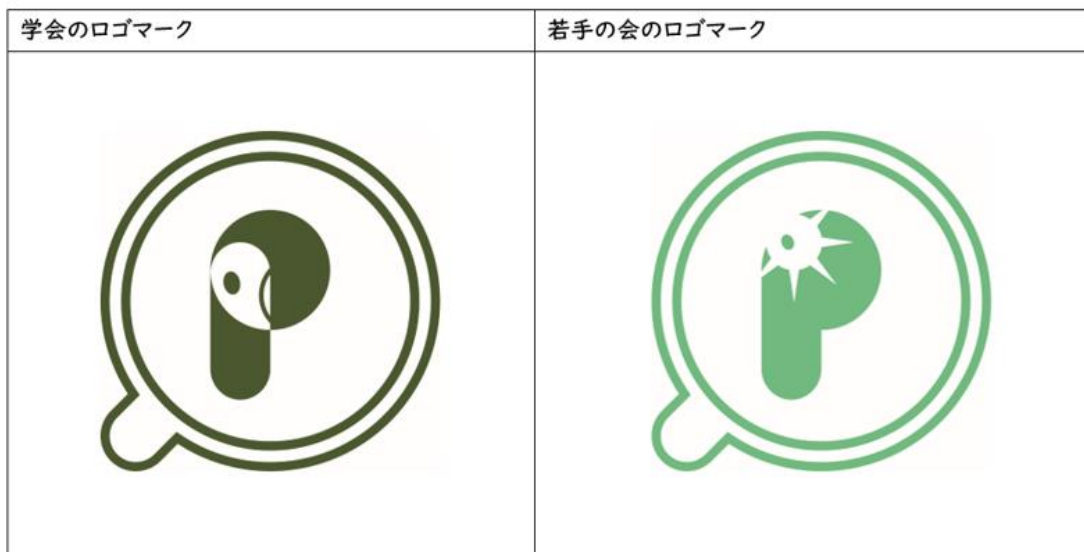


日本原生生物学会のロゴマークについて

本年8月に実施した学会の会長・評議員選挙にあわせて、選挙権者（学会の正会員・名誉会員）の投票により本学会のロゴマークの最優秀賞および優秀賞が以下の通り決定しました。なお、有効投票総数は71票でした。

最優秀賞には賞金1万円と原生生物グッズ（モバイル顕微鏡）、優秀賞1点には原生生物グッズ（モバイル顕微鏡）が贈られます。

最優秀賞（案C, 得票数26票）：久富理氏（山梨大学）



優秀賞（案D, 得票数21票）：早川昌志氏（ミクロ・ライフ Project）

なお、案Aと案Bの得票数はそれぞれ19票と5票でした。

ロゴマークは今後、“Japan Society of Protistology”、“日本原生生物学会”、“日本原生生物学会若手の会”などのロゴタイプと組み合わせて使用されることとなります。

2021年9月10日

日本原生生物学会会長 春本晃江